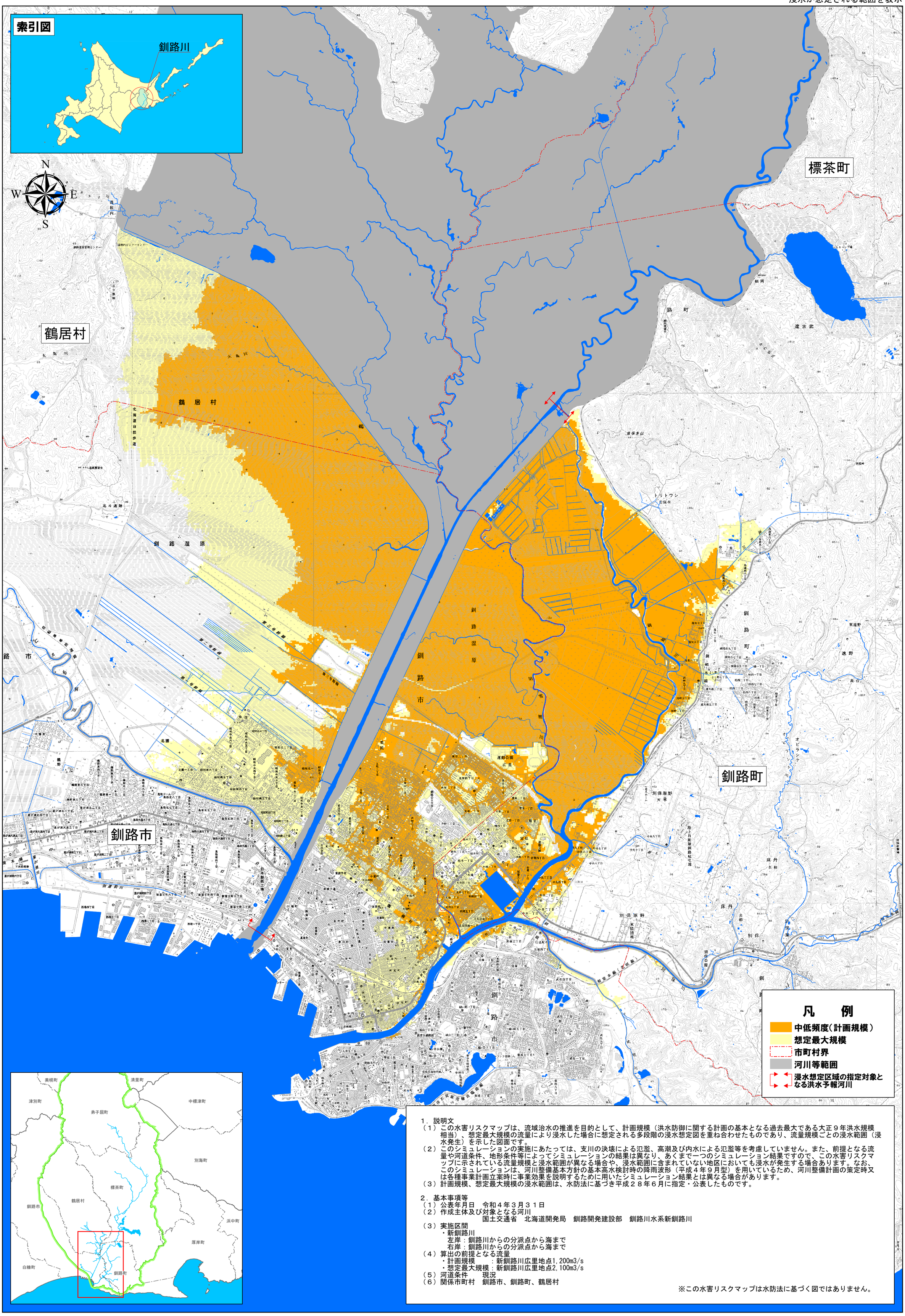
釧路川水系　国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】

浸水が想定される範囲を表示



1．説明文

（１）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、計画規模（洪水防御に関する計画の基本となる過去最大である大正９年洪水規模相当）、想定最大規模の流量により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、流量規模ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。

（２）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる流量や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている流量規模と浸水範囲が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合あります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（平成４年９月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（３）計画規模、想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成２８年６月に指定・公表したものです。

2．基本事項等

（１）公表年月日　令和４年３月３１日

（２）作成主体及び対象となる河川
国土交通省　北海道開発局　釧路開発建設部　釧路川水系新釧路川

（３）実施区間
・新釧路川
左岸：釧路川からの分派点から海まで
右岸：釧路川からの分派点から海まで

（４）算出の前提となる流量
・計画規模　　：新釧路川広里地点1,200m3/s
・想定最大規模：新釧路川広里地点2,100m3/s

（５）河道条件　　現況

（６）関係市町村　釧路市、釧路町、鶴居村

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

1:30,000

0　1　2　3　4　5 km

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 514」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」